

旧名護市消防本庁舎等跡地における 「サウンディング型市場調査」 の実施について

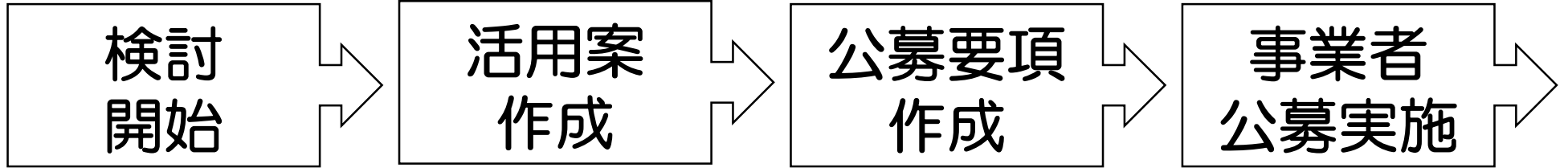
平成29年11月30日（木）

名護市 地域政策部 企画情報課

1 従来の活用検討方法

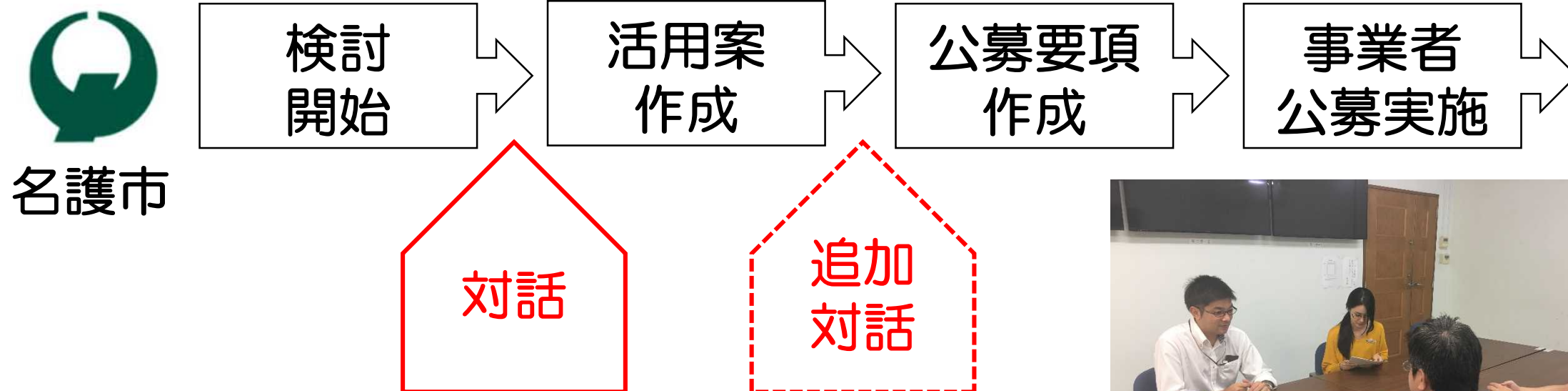


名護市



- (1) 事業検討開始から事業者公募実施まですべて市役所内部で検討
- (2) アイデア不足、市場と乖離した公募条件の設定になりがち
- (3) 事業者側は、市の検討過程が分からないまま、いきなり事業者公募が実施される。
- (4) 地域課題、行政側の趣旨、その土地の市場性などが不透明なため、公募に参加しにくい。

2 「サウンディング型市場調査」の実施



[サウンディング型市場調査とは]
市有地等の有効活用に向けた検討にあたって、
その活用方法について 事業の実施主体となる意向を有する民間事業者 から広く意見、提案を求め、対話をとおして市場性を検討する調査のこと。

3 「サウンディング型市場調査」のメリット

(1) 事業者の皆様のメリット

- 自らのアイデアが公募要項に反映される可能性がある。
- 市と対話することで、行政課題等を事前に把握できる。
- 公募の際に市の意図を理解した事業提案が可能になる。

(2) 本市のメリット

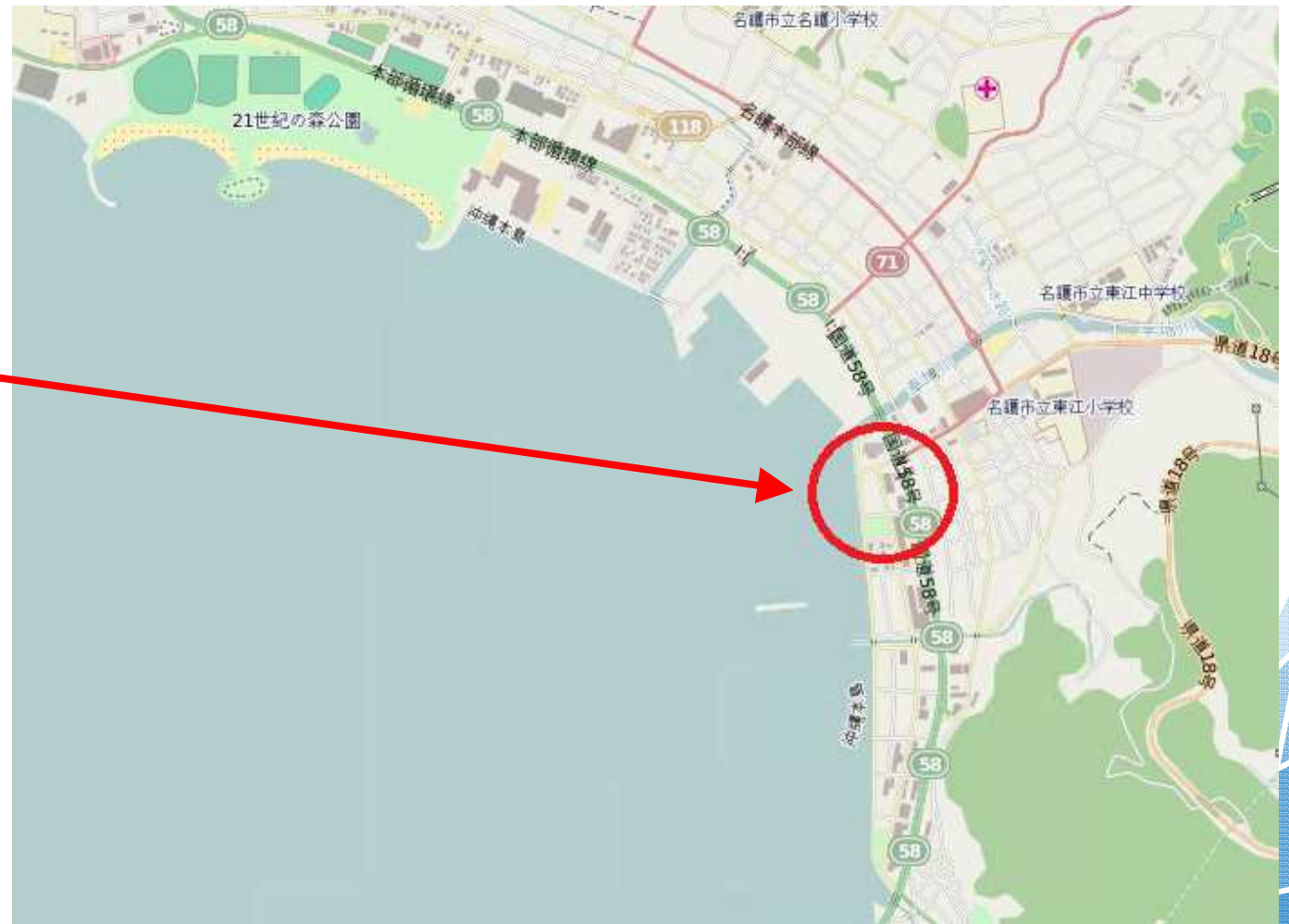
- 事業検討に向け、市場性の有無や資産の活用アイデアを把握することができる。
- 地域課題や配慮事項を事前に伝えることで、より優れた事業提案が期待できる。
- 事業者の参加意向を把握し事業者がより参加しやすい公募条件を設定する。

名護市概要・対象案件の位置

4



人口：62,691人 面積：210.37Km²



© OpenStreetMap contributors



© OpenStreetMap contributors

①旧名護消防本庁舎

地目：雑種地

面積：2,737m²

用途地域

- ・近隣商業地域
- ・第1種住居地域

②旧名護消防訓練塔

地目：雑種地

面積：2,355m²

用途地域

- ・第1種住居地域



土地現況（旧訓練塔①）

7



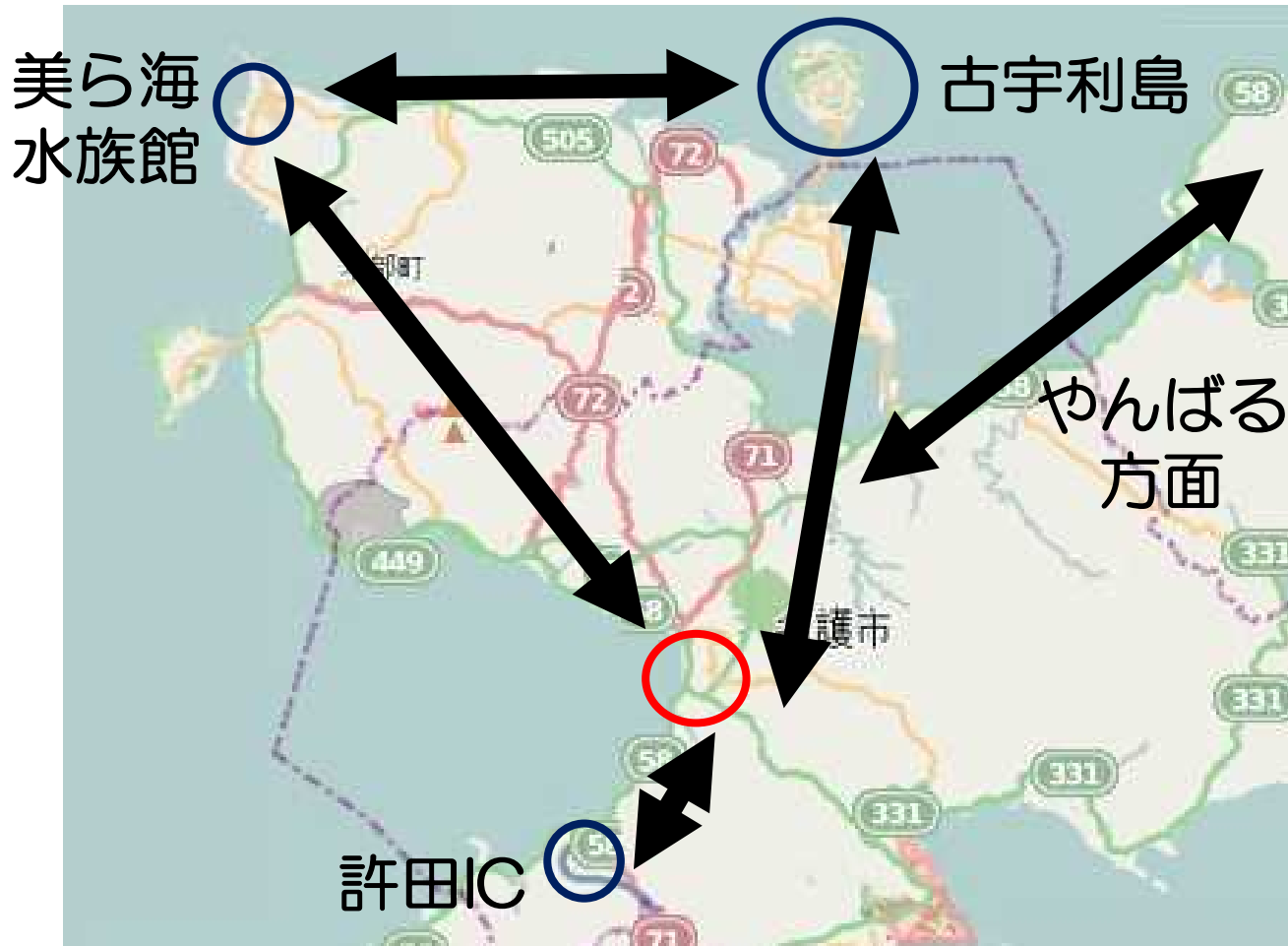
© OpenStreetMap contributors



観光客動向・対象案件の位置

9

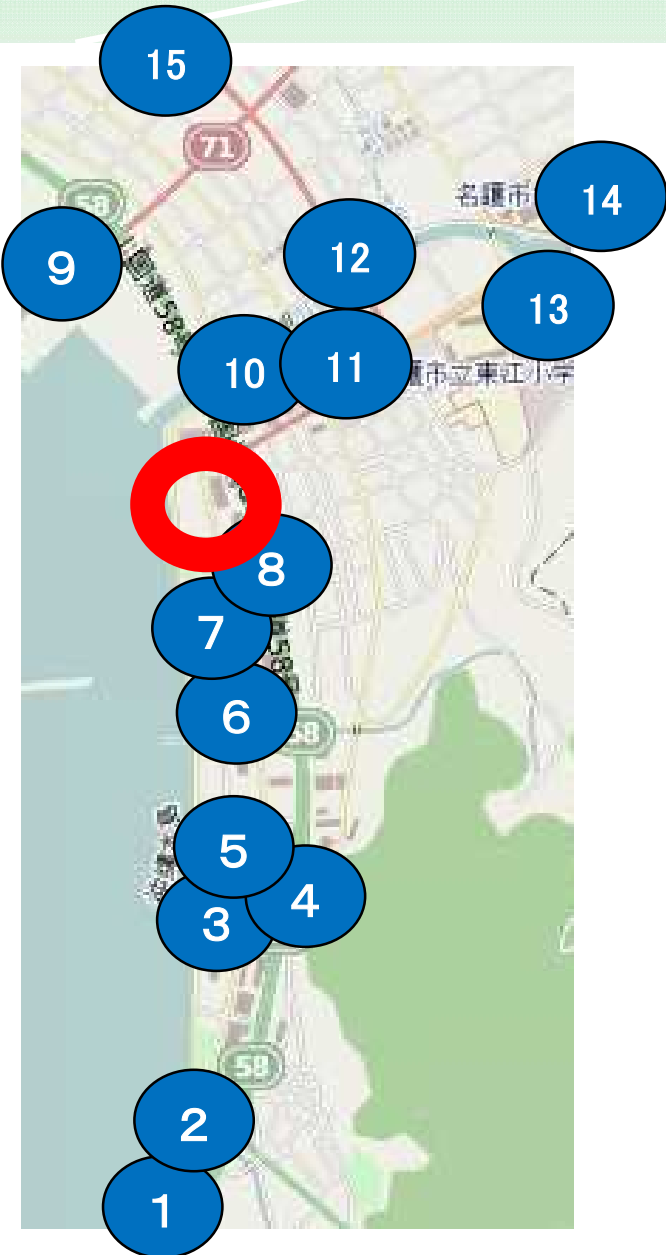
平成27年度沖縄県内入域観光客数 : 793万6,300人
国営沖縄記念公園海洋博覧会地区への入場者数 : 460万7,961人
(県内入域観光客数の**6割**)



許田ICを出て美ら海水族館
に向かう国道58号沿いの
立地

近隣の商業施設・観光地等

10



- ①ローソン
ブルーシール
- ②ゲオ
かねひで
- ③サーティーワン
A&W
- ④マクドナルド
ローソン
- ⑤ホテルルートイン
- ⑥ラーメン暖暮
- ⑦TSUTAYA
ビッグワン

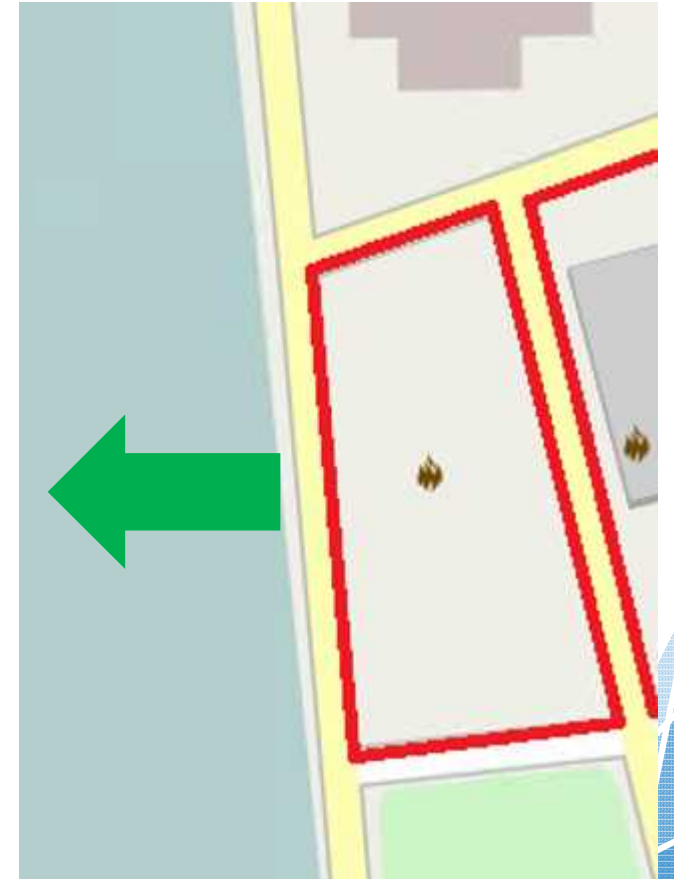
- ⑧すき家
- ⑨名護漁港食堂
- ⑩ドラッグストアモリ
- ⑪サンエー
- ⑫ひんぷんがじゅまる
- ⑬オリオンビール工場
- ⑭名護城公園
(さくら祭り会場・桜の名所)
- ⑮名護市街地

周辺のイメージ（旧庁舎屋上からの景色）

11



© OpenStreetMap contributors



周辺のイメージ（名護夏まつりの花火）

例年7月末の土日・花火は2日間開催

13



© OpenStreetMap contributors



1 地域課題

本市は、平成32年以降人口減少が予測されているため、名護市消防本庁舎及び名護消防訓練塔の移転に伴い発生した跡地を活用して、定住促進に繋げるため雇用の場の創出及び産業振興、地域振興を図っていく必要があります。

2 本市の取組

民間活力を生かした地域活性化を目指し、名護市消防本庁舎等跡地の公募売却又は公募貸付に取り組んでいます。

定住促進に繋げるため雇用の場の創出及び産業振興、地域振興に資する施設を主たる利用用途とする提案を募集します。本市が想定している施設としまして、宿泊施設又は商業施設となります。なお、提案に当たっては下記の点にご留意ください。

- ・ 旧消防本庁舎跡地及び旧消防訓練塔跡地を一体的に利用すること。
- ・ 名護市が指定されている経済金融活性化特区の活用を検討すること。
- ・ 本市第4次名護市総合計画、他提案する施設に関連する補完計画を考慮した上で提案すること。

※ 本市が想定している施設として、宿泊施設又は商業施設としていますが、その他の提案を妨げるものではありません。

1 地域課題の解決

地域課題（名護市消防本庁舎の移転に伴い発生した跡地を有効に活用し、雇用の場の創出及び産業振興、地域振興を図ることが必要）の解決に向けて、提案できる内容・事業コンセプト（地域経済の循環を最大限にするための考え方等）

2 施設整備等

ア 提案を予定している施設の市場動向

①設置の可能性 ②想定規模 ③施設の内容

イ 想定事業費

①土地費 ②建築費 ③その他費用

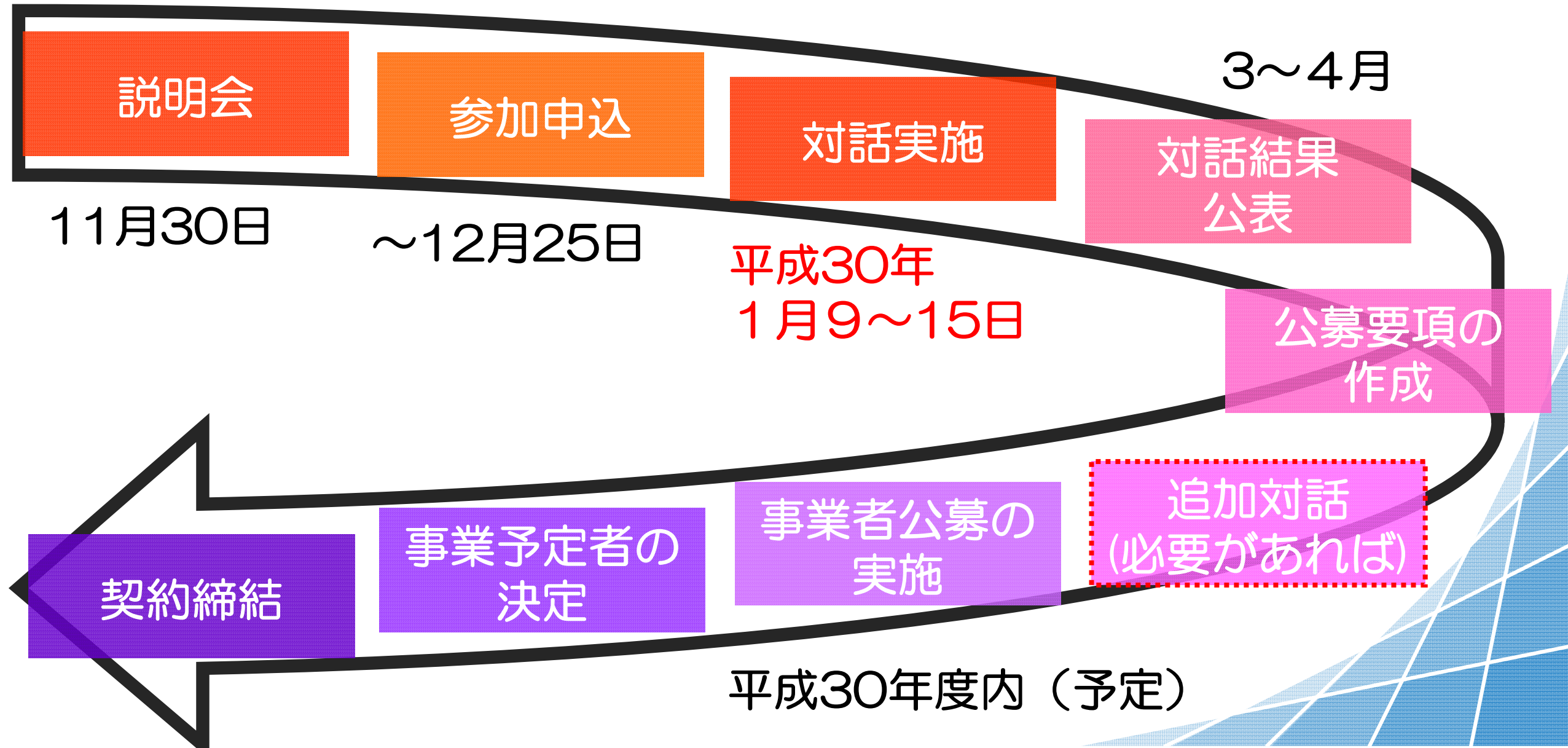
3 その他公募の参考となる事項について

例：隣接する民間集合住宅等への配慮、当該事業用地の市場性、災害発生時等緊急時における業務継続方法を確認するための考え、公募の際の提案募集時に名護市に提示してほしい資料やその他要望等

※ その他、詳細な情報につきましては、別途「考え方」をご覧ください。

スケジュール（予定）

19



ご質問等ございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

名護市地域政策部 企画情報課 宮里・安座間
〒905-8540 沖縄県名護市港一丁目1番1号

0980(53)1212 (内線292・242)

kikakujouhou@city.nago.lg.jp

ご清聴ありがとうございました。



名護市

移動は各自でお願いします。現地までの行き方は下記のとおりです。駐車場を確保しております。現地で解散となります。

